

# 千秀だより

横浜市立千秀小学校

1月号

平成26年(2014). 1. 7



あけましておめでとうございます。～学校評価ありがとうございました。

校長 市川 幸男

2014年の年が明けました。今年は午年です。「駿馬、馬肥ゆる・・・」と、古くから農耕・商業を中心に、人と関わりが深いためか、馬についての言葉は多く存在しています。また、干支にちなんでのあいさつとして「馬のように駆け昇る。」とか「馬車馬のごとく頑張る。」といった威勢のよい表現も使われます。馬は干支の中では「子・丑・虎・・・」と続き、7番目、ちょうど十二支の中間となります。古くは一日の時刻を十二支で表し、太陽が最も高く昇り、勢いのある南中する頃を午の刻とし、南中時刻を「午の正刻」と呼んでいました。その言葉が、昼の12時ちょうどを表す「正午」の語源となっています。このように午年は大変縁起が良く、勢いのある年でもあります。本年度は残り三ヶ月となり、まとめの時期ではありますが、草原を走り抜ける若馬のごとく、常に前を向き、止まることなく強くかけていきたいと存じます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、昨年12月に保護者の皆様にご協力頂きました「学校評価アンケート」の集計が終了し、学校運営協議会の場にて結果の提供・分析を行うとともに、全職員でも今後さらに考察して参りたいと存じます。集計結果及び考察につきましては、後日保護者の皆様に別紙面でご案内申し上げますが、ここで概略だけご紹介させていただきます。

アンケート項目は20項目ございました。ほとんどの項目で8割以上か8割に近い数字のプラスの評価をいただきました。昨年と比して上回る評価をいただいた項目も、多くありました。中でも、「9. 子どもは学校が楽しいと言っている。」では93%の方が「当てはまる・だいたい当てはまる」を選択していただき、学校職員として何より嬉しい結果となりました。またそれに続き、本校の学校教育目標の三本柱でもある「知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成」につきましても、「11 子どもは授業の内容が分かると言っている」「5 学校では礼儀や規律を大切に生活し生活をよりよいものにしていこうとしている」「4 学校では、運動する機会を多く設けている。」といった目標に関連した設問でいずれも85%近くの結果をいただきました。上記しました教育目標は、保護者の皆様の信頼、協力があってこそ達成できるものでございます。その意味では大変ありがたい結果だと思います。この結果に甘えることなく、今後ますます児童への理解を図り、日々の授業を磨き、豊かな生活づくりに邁進して参りたいと存じます。

一方、「14 子どもは家庭学習の習慣が身についている。」「15 子どもは家庭での読書をしている。」の項目では、昨年度よりも向上はしましたが、まだまだなところがございました。家庭で学習をしようとする動機付けや環境の整備等、工夫して参りたいと存じます。同様に読書についても、本の持つ世界の良さやすばらしさ等、読書への誘いとなるような活動を展開し、保護者の皆様の期待に応えていきたいと考えています。保護者の皆様には学校の取り組みをご理解いただき、学校と家庭が、同一方向を向いて、子どもの育成に協力し合ってくださいよう、ご支援よろしく願いいたします。

## 追記

昨年末から栄区内の小学校では、嘔吐、発熱といった症状を伴う感染性胃腸炎の流行が多く見られています。本校では今のところ、ご家庭の協力もあって大きな流行には至っておりませんが、昨年末頃からポツリポツリと似た症状が発生し始めております。新年早々お願いばかりで申し訳ありませんが、ご家庭でもお子様の健康に、引き続き気をつけていただきますようお願いいたします。